

「油圧プレスから

突然、大きな音がして…。」

「使えない!! 困った!!」

愛媛県の鉄工会社から頼まれて…。

このたびは、愛媛県の鉄工会社様より、油圧プレス（600TON）の油圧ポンプ付近の配管から振動と共に異常音が発生するとの修理依頼でした。

お客様に油圧プレスの仕様図など、お持ちですかとたずねたところ、全くないとの事でした。

出張修理の為の準備品の仕度も出来ない状況でした。

ポンプ付近の写真をメールで送って頂き大体的見当をつけ準備しました。

翌日、2人の作業員が出向きタンクの油を抜き取り、フィルターの確認をしたところ、まっ黒に汚れていた為、新品と交換する対策をしました。

異常音は、ピタッと止まり、原因は油の汚れによるフィルターの目詰まりでした。

修理後、社長様より「ありがとう」と言ってもらえました。

疲れもいっぺんに吹き飛びました。

油圧パワー



転ばぬ先の杖

働く人の身の安全を守る為の手助けに少しは貢献出来ているかなと思いつつプレス機械の検査業務及び修理を行って居ります。

昨今特に感じていることがあります。プレス機械に使用している部品で故障しても即入手困難な部品が多く困る場合があります。

特に油圧部品について言いますとメーカーも10年～15年でモデルチェンジ、廃盤になるケースが多くなっています。

このような事情を実際、プレス機械を使用されているお客様はご存知ではありません。

故障して初めて分かる事が大半です。

トラブル防止の為、即対応可能で生産に支障をきたさないよう、アドバイスが出来ればと思っております。

一度主要機械の弱点を洗い出し対策をねっておく事も重要かと思えます!!

▼ 特定自主検査参考費用 ▼

機械プレス（フリクションクラッチ）

45ton～150ton ￥18,500～￥35,500

液圧プレス

10ton～300ton ￥12,500～￥42,500

（往復日当、交通費、経費は別途）

初回検査は特典付!!（フルハップ登録検査業者）

「御見積り承ります。」

『小型油圧装置から 1.000ton の油圧プレスまで。油圧専門で 30年。』

3.000 件以上の油圧装置製造、メンテナンスの実績でお役に立ちます。』

ニュースレター購読ご希望の方は、

下記必要事項を入力上、FAX 又は、メールにて送信して下さい。購読は無料です。

会社名

TEL

FAX